

ぎふ感染症かわら版

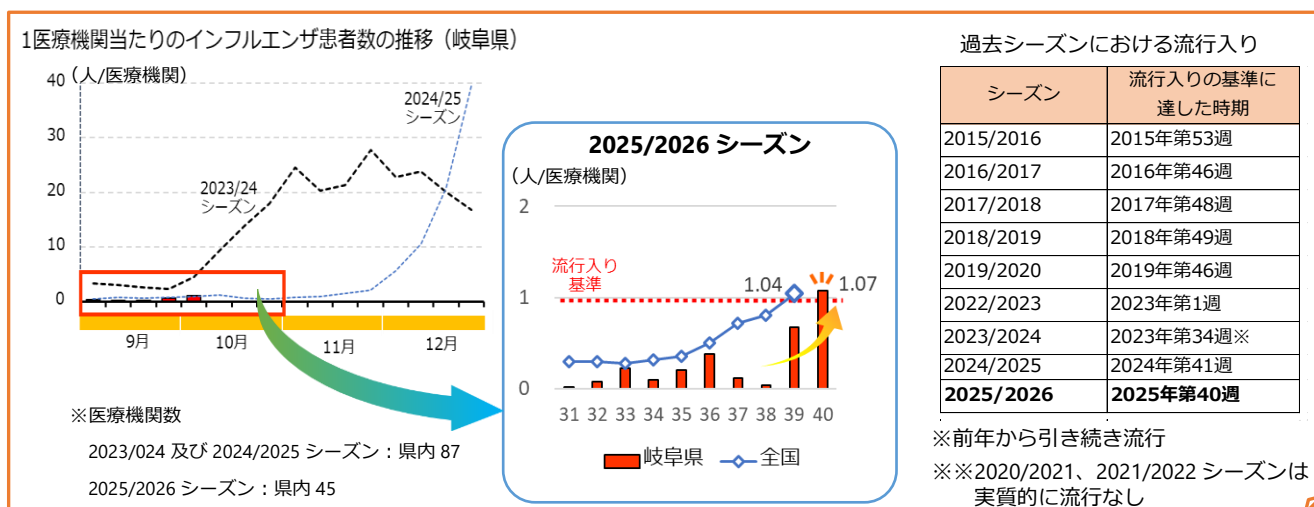
令和 7 年 10 月 16 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



「県内のインフルエンザの流行」が始まりました！

第 40 週（9/29～10/5）の県内の報告数が、流行入りの目安とされる「1 医療機関当たり 1 人※」を超えました。全国的にも第 39 週で流行シーズン入り（1 医療機関当たり 1.04 人）しており、これから本格的な流行が予想されます。こまめな手洗いやマスクの着用など、日常での感染予防を行うとともに、ワクチン接種についてもご検討をお願いします。

※岐阜県インフルエンザ注意報及び警報発表要領に定める基準

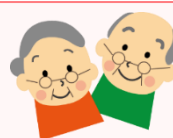


インフルエンザは、**飛沫感染**や**接触感染**によってうつります。

そのため予防には、**手洗いや咳エチケット**など、一人ひとりの心がけが大切です。

感染への注意が特に必要な人

- ◆ 小児、高齢者 及び 持病がある方



かからないために

- 外出後は**手洗い**を徹底する
- **栄養**と**睡眠**を十分にとる
- 部屋の中は**適度な湿度**を保つ
- **人込み**を避け、**マスク**を着用する
- **ワクチン接種**



ワクチンは、感染しても症状が出るのを抑えたり、症状が出ても重くなるのを防ぐ効果があります。



ほかの人にうつさないために

- 熱や咳などの症状がでたら**早めに受診**する
- インフルエンザと診断されたら**安静にして休養**する
- **マスク**を着用し、**咳エチケット**を守る



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。
くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

岐阜県感染症情報センター

